

第14回（2007年度）全国銀行学術研究振興財団賞

<法律分野>

神田 秀樹 東京大学大学院法学政治学研究科教授

〔表彰理由〕

会社法および金融法の領域における一連の業績が高い評価を得ている。

〔主要著書・編著〕

『会社法〔第9版〕』弘文堂（2007年）

『企業統治の多様化と展望』〔共編著〕金融財政事情研究会（2007年）

『利用者の視点からみた投資サービス法』〔共編著〕財経詳報社（2006年）

『会社法入門』岩波書店（2006年）

『新信託業法のすべて』〔編著〕金融財政事情研究会（2005年）

『投資サービス法への構想』〔共編著〕財経詳報社（2005年）

『The Anatomy of Corporate Law』〔共著〕Oxford University Press（2004年）

『Comparative Corporate Governance』〔共編著〕Oxford University Press（1998年）

〔主要論文〕

『国際金融分野におけるルール策定—Base1 AccordⅡを素材として』ジュリスト（2005年）

『新しい信託業法』信託（2005年）

『エンロン事件とアメリカのコーポレート・ガバナンス改革』「検証・アメリカ経済」日本評論社（2004年）

『産業金融法制の将来』落合誠一先生還暦記念論文集「商事法への提言」商事法務（2004年）

『金融システム改革諸法：総論』商事法務（2002年）

『新しい企業再編税制の基本構造』商事法務（2002年）

『債務の株式化』ジュリスト（2002年）

『いわゆる受託者責任について』フィナンシャル・レビュー（2001年）

- 『会社法改正の国際的背景』 商事法務 (2000年)
- 『証券取引の電子化』 法学協会雑誌 (2000年)
- 『金融ビッグバンと取引法制』 法学教室 (1999年)
- 『金融法制の将来』 「リーディングス国際政治経済システム第2巻」 有斐閣 (1998年)
- 『一括清算法の成立』 金融法務事情 (1998年)
- 『商事信託の法理について』 信託法研究 (1998年)
- 『日本銀行法の改正』 ジュリスト (1997年)
- 『金融規制の将来—法的視点』 ジュリスト (1996年)
- 『ペーパーレス化と有価証券法理の将来』 河本一郎先生古稀祝賀論文集「現代企業と有価証券の法理」 有斐閣 (1994年)
- 『ネットィングの法的性質と倒産法をめぐる問題点』 金融法務事情 (1994年)
- 『担保法制の理論的構造と現代的課題』 金融研究 (1993年)
- 『銀行子会社による証券業務』 金融法務事情 (1991年)

以上